

令和7年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和6年8月14日

上場会社名 フリージア・マクロス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 村田 幸生

TEL 03-6635-1833

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和7年3月期第1四半期の連結業績(令和6年4月1日～令和6年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年3月期第1四半期	1,559	0.1	219	32.9	408	25.1	276	50.2
6年3月期第1四半期	1,557	2.8	164	8.8	326	20.2	184	1.7

(注) 包括利益 7年3月期第1四半期 727百万円 (9.8%) 6年3月期第1四半期 662百万円 (290.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
7年3月期第1四半期	6.15	
6年3月期第1四半期	4.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
7年3月期第1四半期	31,616	18,195	37.1
6年3月期	30,478	17,489	36.5

(参考) 自己資本 7年3月期第1四半期 11,726百万円 6年3月期 11,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年3月期				0.50	0.50
7年3月期					
7年3月期(予想)				0.50	0.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和7年3月期の連結業績予想(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	4.2	900	12.8	1,500	2.7	600	8.8	13.33

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	7年3月期1Q	45,099,320 株	6年3月期	45,099,320 株
期末自己株式数	7年3月期1Q	96,561 株	6年3月期	96,353 株
期中平均株式数(四半期累計)	7年3月期1Q	45,002,882 株	6年3月期1Q	45,003,841 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの脱却が進み、個人消費の回復やインバウンド需要の高まりなどによって景気は持ち直しつつあります。その一方で、長引くロシア・ウクライナ情勢や、中東情勢の緊迫化など不安定な世界情勢の中、円安の影響による資源・エネルギー価格の高騰、それに伴う物価上昇などにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

売上高は1,559百万円と前年同四半期に比べ2百万円(0.1%)増加しました。営業利益は219百万円と前年同四半期に比べ54百万円(32.9%)増加し、経常利益は408百万円と前年同四半期に比べ81百万円(25.1%)増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は276百万円と前年同四半期に比べ92百万円(50.2%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 製造供給事業

本事業においては、プリント基板等の受注が増加したことなどにより、売上高は461百万円と前年同四半期に比べ23百万円増加し、セグメント利益は29百万円(前年同四半期セグメント損失25百万円)となりました。

ロ. 住宅関連事業

本事業においては、防蟻・防水・断熱工事等の受注が減少したことなどにより、売上高は1,091百万円と前年同四半期に比べ16百万円の減少となりました。セグメント利益は、163百万円と前年同四半期に比べ4百万円の増加となりました。

ハ. 投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は79百万円と前年同四半期に比べ1百万円の減少となりました。セグメント利益は、25百万円と前年同四半期に比べ4百万円の減少となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,138百万円増加し、31,616百万円となりました。主な要因は、投資有価証券及び関係会社株式の増加などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、432百万円増加し、13,421百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加などによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ705百万円増加し、18,195百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和7年3月期の連結業績予想につきましては、令和6年5月20日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和6年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,501,502	1,291,951
受取手形、売掛金及び契約資産	1,193,550	1,339,621
棚卸資産	5,328,215	5,388,959
その他	309,580	222,814
貸倒引当金	△32,341	△35,219
流動資産合計	8,300,506	8,208,128
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,071,120	3,096,764
機械装置及び運搬具	1,501,734	1,507,317
土地	6,963,077	7,505,769
その他	185,161	184,874
減価償却累計額	△3,708,486	△3,739,708
減損損失累計額	△262,098	△262,098
有形固定資産合計	7,750,507	8,292,918
無形固定資産		
借地権	301,206	301,206
その他	3,326	3,326
無形固定資産合計	304,532	304,532
投資その他の資産		
投資有価証券	5,407,157	5,823,617
関係会社株式	8,045,426	8,277,803
長期貸付金	433,435	469,268
繰延税金資産	30,289	32,936
その他	236,799	238,851
貸倒引当金	△29,895	△31,192
投資その他の資産合計	14,123,214	14,811,283
固定資産合計	22,178,254	23,408,735
資産合計	30,478,761	31,616,863

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和6年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	615,178	586,359
短期借入金	1,023,090	1,497,619
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	1,031,096	1,023,573
未払金	231,353	245,462
未成工事受入金	6,002	11,411
未払法人税等	238,126	289,737
賞与引当金	24,541	57,811
その他	755,821	768,889
流動負債合計	3,945,211	4,500,865
固定負債		
社債	10,000	—
長期借入金	7,833,962	7,582,518
完成工事補償引当金	23,500	23,044
繰延税金負債	755,023	881,629
退職給付に係る負債	27,358	20,416
負ののれん	46,288	43,851
その他	347,496	368,728
固定負債合計	9,043,629	8,920,190
負債合計	12,988,841	13,421,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	1,163,130	1,163,130
利益剰余金	5,930,995	6,185,479
自己株式	△20,530	△20,553
株主資本合計	9,151,361	9,405,823
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,967,878	2,329,609
繰延ヘッジ損益	61	61
為替換算調整勘定	△18,353	△22,316
退職給付に係る調整累計額	14,572	13,335
その他の包括利益累計額合計	1,964,158	2,320,689
非支配株主持分	6,374,399	6,469,294
純資産合計	17,489,920	18,195,807
負債純資産合計	30,478,761	31,616,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
売上高	1,557,186	1,559,213
売上原価	815,047	761,849
売上総利益	742,138	797,364
販売費及び一般管理費	577,284	578,346
営業利益	164,854	219,017
営業外収益		
受取利息	2,057	2,246
受取配当金	84,001	30,566
負ののれん償却額	5,476	2,436
持分法による投資利益	84,748	197,269
助成金収入	20,601	—
その他	14,647	5,981
営業外収益合計	211,532	238,500
営業外費用		
支払利息	36,098	41,407
支払手数料	1,840	1,857
その他	11,777	5,750
営業外費用合計	49,716	49,015
経常利益	326,670	408,503
特別利益		
固定資産売却益	95	4
投資有価証券売却益	47,453	65,112
特別利益合計	47,549	65,117
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	374,220	473,620
法人税、住民税及び事業税	108,198	112,379
法人税等調整額	△4,668	△10,059
法人税等合計	103,530	102,320
四半期純利益	270,689	371,300
非支配株主に帰属する四半期純利益	86,557	94,704
親会社株主に帰属する四半期純利益	184,132	276,596

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
四半期純利益	270,689	371,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	322,622	303,665
持分法適用会社に対する持分相当額	69,447	52,865
その他の包括利益合計	392,070	356,531
四半期包括利益	662,759	727,831
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	576,202	633,127
非支配株主に係る四半期包括利益	86,557	94,704

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 令和4年10月28日。以下「令和4年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、令和4年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 令和4年10月28日。以下「令和4年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、令和4年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
商品及び製品販売	431,858	13,985	2,349	448,193
防蟻・防水・断熱工事等	—	988,798	—	988,798
その他	5,600	25,913	19,063	50,577
顧客との契約から生じる 収益	437,458	1,028,697	21,413	1,487,569
その他の収益	—	66,517	3,098	69,616
外部顧客への売上高	437,458	1,095,214	24,512	1,557,186
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12,194	56,703	68,898
計	437,458	1,107,409	81,216	1,626,084
セグメント利益又は損失(△)	△25,480	158,840	30,449	163,809

(注) 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収入等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	163,809
セグメント間取引消去	1,045
四半期連結損益計算書の営業利益	164,854

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
商品及び製品販売	456,304	15,571	2,566	474,442
防蟻・防水・断熱工事等	—	968,294	—	968,294
その他	5,025	25,942	13,082	44,049
顧客との契約から生じる 収益	461,329	1,009,807	15,648	1,486,786
その他の収益	—	69,328	3,098	72,427
外部顧客への売上高	461,329	1,079,136	18,747	1,559,213
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12,194	60,691	72,885
計	461,329	1,091,330	79,438	1,632,099
セグメント利益又は損失(△)	29,521	163,072	25,454	218,048

(注) 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収入等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	218,048
セグメント間取引消去	969
四半期連結損益計算書の営業利益	219,017

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
減価償却費	32,433千円	32,876千円
負ののれんの償却額	△5,476千円	△2,436千円